



## 地域の文化財を火災から守り 後世へ 熊野神社で 文化財防火デー合同消防訓練

1月26日、先人が遺した貴重な財産を火災から守るとともに、迅速かつ確かな消防技術の習得を目的とした文化財防火デー合同消防訓練が野沢の熊野神社で行われました。

訓練には町消防団や女性消防隊、地区住民など約100人が参加し、同神社付近の建物から出火したとの想定の下、住民による119番通報訓練や神社内の文化財搬出訓練、女性消防隊らによる応急手当訓練のほか、実際に消火器を使った初期消火訓練や放水訓練などが行われました。

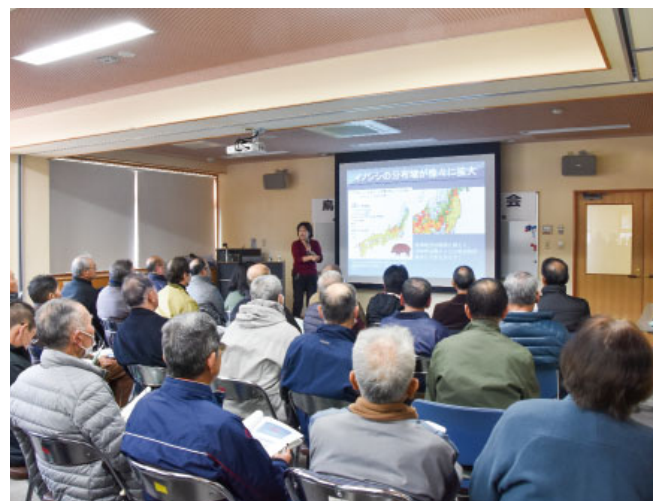


真剣な表情で放水訓練を行う町消防団員ら

## 西会津町地域活性化協議会「有害鳥獣被害対策部会」活動報告 専門家による鳥獣被害の対策講演会

町内各地で広がるイノシシ被害や、ニホンザルによる農作物被害の深刻化を受け、西会津地域活性化協議会では1月25日、国立大学法人長岡技術科学大学の山本麻希准教授を講師に招き、鳥獣被害対策講演会を開催しました。会場の交流物産館よりっせには町内外から約130人が訪れ、農林水産省の農作物野生動物被害対策アドバイザーなども務める山本准教授の講演に熱心に耳を傾けていました。

講演ではイノシシやニホンザルの生態の解説のほか、被害対策の方法として、野生動物の数を管理し被害を減らす「個体群管理」、電気柵などで農作物を守る「被害防除」、集落周辺の森林を伐採するなどの「生息地管理」の方法などが、事例を交え、分かりやすく説明されました。また、講演後には、山本准教授と町有害鳥獣対策協議会会員らが意見交換を行いました。



イノシシやニホンザルの生態や習性に基づいた被害対策を事例を交えて分かりやすく講演した山本准教授

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



## 瑞宝双光章 長年にわたり消防士として地域の防災防火に尽力 齋藤 茂さん 秋の叙勲受章を報告

齋藤茂さん(堀越)が令和元年秋の叙勲で瑞宝双光章を受章し、1月17日、町長室を訪れ薄町長に受章を報告しました。

齋藤さんは「受章は支えてくれた皆さんのおかげです。今後は地域の防災に貢献したい」と述べ、町長は「おめでとうございます。今後は豊富な経験を生かし地域防災に力を貸してください」と祝福しました。

齋藤さんは昭和47年に現在の喜多方地方広域市町村圏組合に消防士として入職し、以後、消防司令長として消防本部総務課長や喜多方消防署長などを歴任し、平成26年に定年退職するまで、地域の防災防火に尽力されました。平成8年には管内で初めて救急救命士の資格を取得し、救急隊の育成など救急業務の基盤を築きました。



薄町長へ叙勲の受章を報告した齋藤さん

## にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が寄付 丹精込めたミネラル野菜 学校給食へ寄付

1月30日、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会の皆さんが町給食センターを訪れ、自ら育てた白菜などのミネラル野菜を寄付しました。

町の給食には普段からミネラル野菜が使われており、同会ではそのお礼として、全国学校給食週間に合わせて毎年野菜の寄付を行っています。13年目となる今年も会員らが心を込めて育てた越冬野菜の白菜や玉ネギ、ジャガイモ、大根を給食用食材として寄付しました。

2月6日には寄付された食材を使用した給食の試食会が行われました。



給食センター職員にミネラル野菜を手渡す普及会の皆さん

## 今後の連携・交流の可能性について意見交換 ベトナム国家大学ハノイ校関係者ら 来町

1月18日、ベトナム国家大学ハノイ校の医薬学部副学部長のキエン准教授と科学技術省のダー准教授が町を訪れ、薄町長らと町の医療や介護事情などに関する意見交換を行いました。

キエン氏らの来町は、昨年、一昨年と町がベトナム・ハノイ市を訪問したことをきっかけに実現したもので、医療や介護分野をはじめ、さまざまな分野における連携や交流の可能性について意見を交わしました。



意見交換を行う薄町長とキエン准教授(右列手前)ら



## 新型コロナウイルス関連感染症について

新型コロナウイルス関連感染症（COVID-19）については、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、町民の皆さん一人一人の咳エチケットや手洗い、うがい、アルコール消毒などの通常の感染症予防対策をお願いします。

◆感染が疑われる場合の定義（福島県ホームページより）  
※今後変更される可能性があります

症状	接触歴など
発熱または呼吸器症状	発症14日以内に新型コロナウイルス感染者と濃厚接触をした人
発熱(37.5度以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症14日以内に中華人民共和国湖北省または浙江省の渡航歴がある人、または、発症14日以内に湖北省または浙江省の滞在歴がある人と濃厚接触をした人

なお、感染が疑われる人は、医療機関を受診する前に、「帰国者・接触者相談センター」へ連絡してください。

◎帰国者・接触者相談センター ☎ 0242 (29) 5203

受付時間＝午前9時～午後5時・平日のみ

<問い合わせ先>

健康増進課 健康支援係 ☎ 45—4532

◆新型コロナウイルス関連感染症に関する相談窓口

相談先	電話番号	相談時間帯
会津保健所 医療薬事課	0242 (29)5512	平日のみ 午前8時30分～ 午後5時15分
福島県民相談 専用ダイヤル	024 (521)7871	平日のみ 午前8時30分～ 午後9時
厚生労働省 電話相談窓口	(0120)565653	午前9時～午後9時 土・日曜、祝日も実施

対象者は無料で検査が受けられます

## 風しんの抗体検査はお済みですか？



昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は、無料で風しんの抗体検査を受けられます。

対象者には令和元年6月にクーポン券が配付されていますので、忘れずに検査を受けましょう。

◆受けられる場所

- ◎全国の医療機関
- ◎事業所の健診（勤務先へ問い合わせください）

◆持参するもの

- ◎クーポン券、保険証

また、検査の結果、抗体価が低い場合は無料で予防接種が受けられます。体調が良いときに受けましょう。

◆受けられる場所

- ◎全国の医療機関

◆持参するもの

- ◎抗体検査の結果、クーポン券、保険証
- ※クーポン券や抗体検査の結果を紛失した場合は問い合わせください。

<問い合わせ先>

福祉介護課 子育て支援センター ☎ 45—4332

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

